

CONTENTS

編集長ブログ
blog-mag.ipsj.or.jp

《記号の説明》

■ 基
■ 専

■ 基礎

■ 応用

■ 専門家向け

■ 一般（非専門家）向け

※各記事に指標がついてい
ますので参考になさって
ください

《巻頭コラム》

デジタル時代の子どものための創造的な学びの場をつくる 石戸奈々子

《特別解説》

502 ■ 速報 AlphaGo の勝利

松原 仁

《特集》

音楽を軸に広がる情報科学

504 0. 編集にあたって 北原鉄朗・永野秀尚

506 1. ■ 音楽と信号処理 亀岡弘和

510 2. ■ 音楽と言語 東条 敏

513 3. ■ 音楽と音声情報処理 齋藤大輔

516 4. ■ 音楽とコンテンツ生成 深山 覚・後藤真孝

519 5. ■ 音楽と機械学習 吉井和佳

523 6. ■ 音楽と情報検索 帆足啓一郎

526 7. ■ 音楽とヒューマン・コンピュータ・インタラクション 竹川佳成

529 8. ■ 音楽とヴィジュアルイゼーション 伊藤貴之

532 9. ■ 音楽と Web 濱崎雅弘・後藤真孝

535 10. ■ 音楽とエンタテインメントコンピューティング 馬場哲晃

538 11. ■ 音楽とロボット 水本武志

541 12. ■ 音楽と脳科学 寺島裕貴

《解説》

544 ■ プログラミングするプログラム—自動プログラム作成最前線— 森畑明昌



《連載：古機巡礼/二進伝心》

550 ■ 2015 年度情報処理技術遺産および分散コンピュータ博物館認定式 旭 寛治

《シニアコラム：IT 好き放題》

554 ■ Minsky 追悼を機に AI 研究を再考する 竹林洋一

《教育コーナー：ぺた語義》

555 ■ 教育改革は大人の責任!?

渡辺博芳

556 ■ デジタル教科書の過去、現在、そして明日—提示型デジタル教科書からデジタル版教科書へ— 原久太郎

《連載：ビブリオ・トーク—私のオススメ—》

560 LEAN IN (リーン・イン) 女性、仕事、リーダーへの意欲 五十嵐悠紀

《会議レポート》

562 DEIM 2016 参加報告—データ工学と情報マネジメントに関するマンモス会議— 原 隆浩

《連載：会誌編集委員会女子部》

564 会誌の役割 加藤由花

電子版はすべてカラーでご覧いただけます



情報学広場
<https://ipsj.ixsq.nii.ac.jp/ej/>



App Store
<https://itunes.apple.com/us/app/yue-kan-qing-bao-chu-li-qing/id910830137?l=ja&ls=1&mt=8>



Fujisan
<http://www.fujisan.co.jp/product/1377/>



566 ほっとタイム
567 ほっとタイム
568 ほっとタイム
568 2016 年定時総会の開催について
569 論文誌ジャーナル掲載論文リスト
569 論文誌トランザクション掲載論文リスト
570 会員の広場
572 IPSJ カレンダー

574 人材募集
576 有料会告について
577 英文目次
578 アンケート用紙
580 編集室/次号予定目次
581 掲載広告カタログ・資料請求用紙
582 賛助会員のご紹介
連載漫画「IT 日和」

複写される方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写してください。ただし、(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。

権利委託先: 一般社団法人学術著作権協会
〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル
E-mail: info@jaacc.jp Tel (03)3475-5618 Fax (03)3475-5619

なお、著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、本会へご連絡ください。
また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

Notice for Photocopying

If you wish to photocopy any work of this publication, you have to get permission from the following organization to which licensing of copyright clearance is delegated by the copyright owner.

<All users except those in USA>
Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan
E-mail: info@jaacc.jp
Phone: 81-3-3475-5618 Fax: 81-3-3475-5619

<Users in USA>
Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

会誌編集委員会

編集長 塚本 昌彦
担当理事 角 康之
加藤 由花
本号エディタ 五十嵐悠紀
池谷 彰彦
伊藤 雅弘
金岡 晃
北原 鉄朗
久野 靖
酒井 洋平
佐藤 史子
末永俊一郎
辰己 丈夫
田名部元成
辻田 眸
鶴岡 慶雅
土井 千章
永野 秀尚
坂東 宏和
坊農 真弓
松崎 公紀
村上 知子
茂木 和彦

編集スタッフ

入江 玲子
後路 啓子
田中理果子
町田 善江
守田真紀子
綿谷 亜樹

情報処理

2016
6

Vol.57 No.6
通巻 615号

特集 音楽を軸に広がる情報科学

特別解説 速報 AlphaGoの勝利

解説 プログラミングするプログラム—自動プログラム作成最前線—



巻頭コラム

デジタル時代の子どもたちの
創造的な学びの場をつくる
石戸奈々子

教育コーナー：べた語義

連載：古機巡礼/三進伝心

ビブリア・トーク

会誌編集委員会女子部

IT日和

シニアコラム：IT好き放題

会議レポート



電子版もご覧ください



電子版を読む(会員無料) iPhoneなどで読む(有料) 電子版を購入(有料)
情報学広場 App Store Fujisan

① OSのROM化

起動デバイス(CFast, SSD)をROM化することができ、電源を入れればいつでも同じシステムが起動します。Windows Embedded Standard搭載機の場合、EWF(Enhanced Write Filter)やFBWF(File Based Write Filter)といったライトフィルタを利用し、LinuxではREAD ONLYで起動させることでROM化を実現しています。

② 電源ブチ切り

OSをROM化することでシャットダウン手続き無しで本体電源をOFFしても、ディスクの中身は壊れません。そのため、キーボード/マウスによるシャットダウンオペレーションは不要となり、ブレーカと連動させてシステムの停止ができます。また、Interfaceの電源ブチ切りはOSのフィルタ機能以外にハードウェア面からも起動メディアを保護する機能をサポートしており電源シーケンス等様々な技術で電源ブチ切りを実現しています。

③ PowerON起動

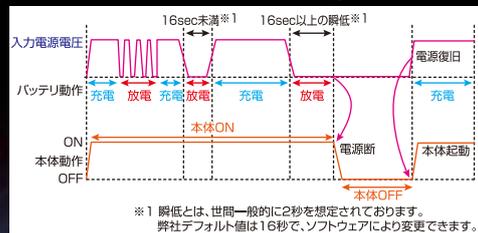
電源復旧により、自動起動ができます。ブレーカと連動させてシステムの立ち上げができます。

④ セキュリティ機能

万が一、不正にシステムが侵されても、電源をOFFにすればOSのROM化によりシステムは元の状態に戻ります。また、CFastモデルではハードウェアライトプロテクト機能を実装しており、完全に書き込みを禁止することができます。(弊社と秘密保持契約を結ぶことで、量産品に対して対応させていただきます)

⑤ 瞬低対策

瞬低対策用電源装置(別売)は不安定な電源環境下でも、24時間連続稼働を実現します。



Interface® の電源ブチ切り

Interface® の電源ブチ切りは工場のメインブレーカでON/OFFできます。



EWFとは

EWF(Enhanced Write Filter)はディスク単位でプロテクトを行うライトフィルタです。ライトフィルタはアプリケーションからメディア(ディスク)への書き込み処理をブロックし、メモリ領域へ転送する機能です。SSDやCF等の書き込み回数に制限があるデバイスを使用する際に、メディアの保護を行うために使用されます。

FBWFとは

FBWF(File Based Write Filter)はファイルやフォルダ単位でプロテクトを行うライトフィルタです。

EWFとFBWFの使い分け

弊社Windows Embedded Standard搭載製品ではライトフィルタとしてEWFとFBWFを採用しています。

	EWF	FBWF
用途	強制的に電源断が起こる可能性があるシステム。もしくはシャットダウンができない運用のシステム。(ディスクを保護し、すぐに復旧する)	24時間連続稼働等、連続して運転を行うシステム。(ディスクを保護し、長期運転)
コミット単位	ドライブ(パーティション)単位	ファイル/フォルダ単位
OSのROM化	○	○
PowerON起動	○	○
電源ブチ切り	○ 完全リードオンリー化ができるため、電源ブチ切りが行える	△ OS起動時と終了時およびファイルシステムを介しないアクセスでは、メディアの書き込みが発生するため、完全リードオンリー化ができない
24時間連続稼働	△ 一度使用したキャッシュメモリは解放されないため、メモリ空き容量が少なくなり定期的な再起動が必要	○ ファイルの削除やサイズ変更を行うとメモリの解放動作が行われるため、メモリの消費量を抑えることができる
HORM対応	○	×

EWFの設定方法

弊社ユーティリティ(Interface EWF Manager)ではEWFの設定をチェックボックスで簡単に行えます。また、プログラム上からもEWFの設定ができます。
例) コンソールアプリケーションからの制御
EWF有効 : system("ewfmgr c: -enable");
EWF無効 : system("ewfmgr c: -commitanddisable");

第5回 IoT/M2M展 春に出展します。 会場:東京ビッグサイト
会期:2016年5月11日(水)~13日(金)10:00~18:00 (13日(金)は17:00まで)

NEW UWFの対応

Windows 8以降に追加されたUWF(Unified Write Filter)はEWFとFBWFの双方の利点を組み合わせたファイルシステム保護機能です。弊社ではWindows 10 IoT Enterprise プリンストインストール製品にて対応を行ってまいります。

HORMとは

HORMは、OSを高速起動するための機能です。Hibernate(休止状態) Once/Resume(復帰) Manyの略です。休止状態では、OS動作状態にてメモリに展開されているOS、アプリケーション、サービスの状態等を1本のファイルとしてメディアへ保存します。起動時は、このファイルをメモリへ展開するため、通常の起動よりも高速に起動します。

Interface EWF Manager

高速起動設定

HORMの有効/無効を設定します。

システム終了時のデータ保存

Commit機能を使えば、シャットダウン時に現在の状態をドライブに反映させて終了させることができます。

ドライブ毎のEWF設定

システムドライブをEWF有効、データドライブをEWF無効にすれば、Drive Dにデータが書き込みます。但し、Drive Dの書き込み中に電源断を行うと、Drive Cは影響を受けませんが、Drive Dのデータは保証できません。不慮の電源異常には、瞬低対策用電源装置のご利用を検討ください。

空きメモリ容量の監視

メモリの空き容量が設定値より下回ると警告が発生します。

EWF使用メモリの監視

EWF使用メモリが設定値を超えると、警告が発生しますので、再起動を行ってください。

明日を切り拓け! 挑戦はここから始まる。

電子書籍もあります!

機械学習プロフェッショナルシリーズ

杉山 将 (編集)

全 31 巻

- ・ 発展著しい機械学習技術の数学的な基礎理論、実用的なアルゴリズム、それらの活用法を簡潔丁寧に解説。
- ・ ビッグデータ時代を牽引している若手・中堅の現役研究者が一堂に会した最強の執筆陣!
- ・ 手に取りやすいページ数で、大事な点をしっかりと押さえた必携書。
- ・ データ解析分野に参入したい技術者・大学生向け。

新刊

大好評の
シリーズ第4期

第4期 2016年4月19日刊行

変分ベイズ学習

中島 伸一・著 159 頁・本体 2,800 円 ISBN 978-4-06-152914-4

有効な近似手法なくして、実問題の解決なし。本書では、ベイズ学習の基礎と、計算が困難な問題群で力を発揮する近似手法「変分ベイズ学習」を学ぶ。「共役性」と「制約の設計指針」に焦点を当て、簡潔に説き起こした。



ノンパラメトリックベイズ

点過程と統計的機械学習の数理

佐藤 一誠・著 170 頁・本体 2,800 円 ISBN 978-4-06-152915-1

確率分布の基礎から時系列データやスパースモデリングへの応用までを明快に説く。理論的な背景である測度論も基礎から丁寧に解説する親切設計。新進気鋭のエース研究者が、満を持して執筆した。全ベジアン必携!



グラフィカルモデル

渡辺 有祐・著 183 頁・本体 2,800 円 ISBN 978-4-06-152916-8

各種グラフィカルモデルの紹介から、機械学習における使い方まで丁寧に解説する。この手法が有効な問題の見分け方、グラフの扱い、推論・学習に活かす方法など、必要なことをコンパクトにまとめた。



ヒューマンコンピューテーションとクラウドソーシング

鹿島 久嗣 / 小山 聡 / 馬場 雪乃・著 127 頁・本体 2,400 円 ISBN 978-4-06-152913-7

計算機では対応できない問題は、ヒューマンコンピューテーションとクラウドソーシングを組み合わせる! 基本概念から技術的課題とその解決方法までをわかりやすく紹介。将来展望や研究動向も把握できる最適な一冊!



機械学習のための確率と統計

杉山 将・著 127 頁・本体 2,400 円 ISBN 978-4-06-152901-4

オンライン機械学習 168 頁・本体 2,800 円 ISBN 978-4-06-152903-8

海野 裕也 / 岡野原 大輔 / 得居 誠也 / 徳永 拓之・著

大好評 第1期刊行

深層学習

岡谷 貴之・著 175 頁・本体 2,800 円 ISBN 978-4-06-152902-1

トピックモデル

岩田 具治・著 158 頁・本体 2,800 円 ISBN 978-4-06-152904-5

統計的学習理論

金森 敬文・著 189 頁・本体 2,800 円 ISBN 978-4-06-152905-2

確率的最適化

鈴木 大慈・著 174 頁・本体 2,800 円 ISBN 978-4-06-152907-6

大好評 第2期刊行

サポートベクトルマシン

竹内 一郎 / 鳥山 昌幸・著 189 頁・本体 2,800 円 ISBN 978-4-06-152906-9

異常検知と変化検知

井手 剛 / 杉山 将・著 190 頁・本体 2,800 円 ISBN 978-4-06-152908-3

劣モジュラ最適化と機械学習

河原 吉伸 / 永野 清仁・著 184 頁・本体 2,800 円 ISBN 978-4-06-152909-0

生命情報処理における機械学習 多重検定と推定量設計

瀬々 潤 / 浜田 道昭・著 190 頁・本体 2,800 円 ISBN 978-4-06-152911-3

大好評 第3期刊行

スパース性に基づく機械学習

富岡 亮太・著 191 頁・本体 2,800 円 ISBN 978-4-06-152910-6

第5期刊行予定
2016年8月
刊行予定

バンディット問題とその解法アルゴリズム

本多 淳也 / 中村 篤祥・著

データアナリティクスにおけるプライバシー保護

佐久間 淳・著

ウェブデータの機械学習

B. ダヌシカ / 岡崎 直観 / 前原 貴憲・著

画像認識

原田 達也・著

第6期刊行予定

機械学習のための連続最適化

金森 敬文 / 鈴木 大慈 / 竹内 一郎 / 佐藤 一誠・著

統計的音響信号処理

亀岡 弘和 / 吉井 和佳・著

強化学習

森村 哲郎・著

オンライン予測

畑 晃平 / 瀧本 英二・著

関係データ学習

石黒 勝彦 / 林 浩平・著

ロボットの運動学習

森本 淳・著

第7期刊行予定

深層学習による自然言語処理

坪井 祐太 / 海野 裕也 / 鈴木 潤・著

脳画像のパターン認識

神谷 之康・著

道具としての情報幾何

津田 宏治・著

ガウス過程と機械学習

持橋 大地 / 大羽 成征・著

統計的因果探索

清水 昌平・著

映像認識

篠田 浩一・著

東京都文京区音羽 2-12-21
<http://www.kspub.co.jp/>

講談社

編集 ☎03(3235)3701
販売 ☎03(5395)4415

2016 年度 シニア会員申請のご案内

本会は、昨年度より情報処理分野において継続的な貢献が認められ、学会活動を通して本会の発展に寄与する正会員に対し、将来にわたって引き続き学会活動の中心となつて、学会の発展、ひいては社会への貢献をいただくという趣旨のもと、「情報処理学会シニア会員制度」を設けております。

シニア会員の申請有資格者様におかれましては、本制度の内容をご確認の上、ぜひとも申請をいただき、本会シニア会員として今後もなお一層の積極的な学会活動、ご活躍をいただければ幸いです。多くの方からの申請をお待ちしております。

2016 年度シニア会員申請および申請手続き要項

以下の要項をご確認の上、学会 Web サイト内のシニア会員 Web ページより、「シニア会員申請フォーム」に申請書類を添付して事務局までご送信ください。また、事務局シニア会員担当あて電子メール、および郵送での申請も受け付けております。

Web ページ	http://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/seniormember/seniormember.html
申請対象者	2016 年 4 月 1 日現在で正会員として連続 5 年以上在会の方が対象です。 *年齢不問、学生会員としての在会期間は対象外です。
申請受付締切	2016 年 7 月 31 日（日）まで
申請書類	シニア会員申請書 1 通 シニア会員推薦書 2 通（推薦書は 2 名分必要です）
申請方法 (①～③いずれかの方法で申請してください)	<p>申請は自己申告による申請と第三者申告による申請がございます（詳細は Web ページをご確認ください）。</p> <p>■自己申告の場合の申請方法</p> <p>① Web サイト申請フォームから申請</p> <ol style="list-style-type: none"> 上記 Web ページより「シニア会員申請書」をダウンロード、必要事項を記入してください。 推薦者に該当する 2 名の方より「シニア会員推薦書」を入手してください。 「申請書」、「推薦書」、「推薦書」の順に計 3 ページ分を PDF にて 1 つのファイルにまとめてください。 上記 Web ページ内の「シニア会員申請フォーム」に必要事項をご入力頂き、3. で作成したファイルを添付して受付期間内に申請してください。 <p>② 電子メールで申請</p> <p>soumu@ipsj.or.jp あてのメールに必要事項をすべて入力済みの「申請書」1 通、「推薦書」2 通を添付してお送りください。</p> <p>③ 郵送にて申請</p> <p>事務局管理部門シニア会員担当へ必要事項をすべて記載した「申請書」1 通、「推薦書」2 通（いずれもサイズは A4 判）をお送りください。</p> <p>①、②、③とも事務局にて受付後、受付完了メールを申請者・推薦者にお送りしますのでご確認ください。</p> <p>■第三者申告の場合の申請方法</p> <p>【申告者（推薦者）】 第三者による申告の場合、申告者（推薦者）は次項 1～6 のいずれかに該当する本会員に限ります。また、申告者は推薦者の一人となります。</p> <p>① Web サイト申請フォームから申請</p> <p>② 電子メールで申請</p> <p>③ 郵送にて申請</p> <p>いずれも自己申請の場合と同様。</p>
推薦者	<p>推薦者は下記 1～6 のいずれかに該当する方です。2 名の方から推薦書をいただけてください（推薦者は上記 Web ページにて確認できます）。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本会名誉会員 2. 本会フェロー 3. 本会役員及び役員経験者 4. 本会支部長及び支部長経験者 5. 本会研究会主査及び研究会主査経験者 6. 本会シニア会員
審査方法	<p>申請書類に基づき、本会総務財務運営委員会が審査を行い、理事会へ諮ります。</p> <p>【審査基準】 本会関連分野の技術者、科学者、教育者、技術管理者で、連続して 5 年以上本会正会員として在会しており、本会の諸活動の支援および諸事業において、貢献が認められる方。</p>
結果連絡	<p>2016 年 10 月ごろ、申請書に記載のメールアドレスへ審査結果を連絡します（審査状況によっては日程が変更になる可能性があります）。</p> <p>申請が認定された方は、本会 Web ページにお名前を掲載し、後日「シニア会員認定証」を会誌発送先の住所へお送りします。</p>

申請・照会先：〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
 情報処理学会事務局 管理部門 シニア会員担当
 TEL：03-3518-8374 e-mail: soumu@ipsj.or.jp





第4回 学生クラウドプログラミングワールドカップ

開発キット (SDK) によるクラウドアプリのプログラミング技術を競う!

THE 4TH Cloud Programming World Cup

作品募集



VR普及元年。求む! 次世代型VR!

エントリーから表彰式までの流れ



応募資格

応募作品の制作にあたった参加者がすべて学生であること
(社会人学生、2015年度卒業までに作成された卒業研究、制作作品なども対象)

応募要項



応募に関する詳細は
CPWC 検索

Cloud Programming World Cup
<http://cpwc.forum8.jp>

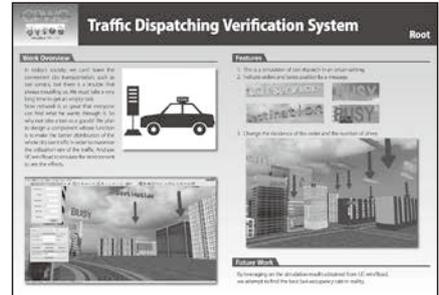
賞金・副賞

クラウドプログラミングカップ賞 1作品(賞金30万)
審査員特別賞各賞 3~4作品程度(賞金5万)
ノミネート作品(記念品)

2016.4.4 MON
エントリー受付開始!!

第3回CPWC受賞作品(2015)

World Cup Award ワールドカップ賞
Traffic Dispatching Verification System
チーム名: Root 所属: 上海大学(中国)



審査員特別賞

Environmental Design and IT Award
Virtual LED O.R.T. 所属: 上海海事大学(中国)

IoT Award

Anywhere Door WindChaser 所属: 同濟大学(中国)

NUI (Natural User Inteefase) Award

Kinect Explore Great Sword 所属: 上海交通大學(中国)

HMI enhancers Award

SILC Plugin SILCreate 悉商智造 所属: 上海大学(中国)

3DVR、クラウド、構造解析ソフト 開発キット (SDK)

各種ソフトの活用可能性が広がる カスタマイズキットを提供!



●UC-win/Road SDK

UC-win/Roadのプラグイン・オプション等の
作成・カスタマイズが可能

価格: ¥336,000
アカデミー価格: ¥268,800



ドライビング・シミュレーションの制御



津波シミュレーション

●a3S SDK

高速データ伝送システムを用いた
様々なクラウドサービス展開が可能

価格: ¥336,000
アカデミー価格: ¥268,800

- ◆携帯端末の操作意図、反応処理による
運転シミュレーション技術
- ◆携帯端末での運転シミュレーション装置
- ◆仮想空間情報処理システム
- ◆a3S:クラウド伝送ライブラリ
- ◆クラウドコンピューティングのアーキテクチャ
- ◆運転シミュレーションの入力デバイス

基本特許
取得



●Engineer's Studio® SDK

3次元積層プレート・ケーブルの動的非線形
解析Engineer's Studio®のGUIカスタマイズ

価格: ¥440,000
アカデミー価格: ¥352,000

●FRAME(面内)SDK

任意形平面骨組の面内解析プログラム
FRAME(面内)の計算機能をAPIとして提供

価格: ¥173,000
アカデミー価格: ¥138,400

フォーラムエイトのSDK関連出版書籍

先端グラフィックス言語入門
~Open GL Ver.4 & CUDA~

Androidプログラミング入門
~Linux環境におけるスマートフォンアプリ
開発の基礎と3DVRアプリプログラミング~

土木建築エンジニアのプログラミング入門
~Delphiで学ぶVR、構造解析のSDK活用プログラミング~

ご購入は、フォーラムエイトHPまたは
Amazon.co.jp、rakuten.co.jpで!

有償セミナー/体験セミナー

TV: 全国7か所同時開催!
Web: オンラインにて同時開催!

●有償セミナー (受講料: ¥18,000)

UC-win/Road Advanced VRセミナー 2016年 5月19日(木) 東京

●体験セミナー (無償)

UC-win/Road・エキスパートセミナー 2016年 5月24日(火) 福岡
~5月25日(水)

3Dプリンティング&VRセミナー 2016年 5月24日(火) 東京

レジリエンスデザイン・CIM系解析支援体験セミナー 2016年 5月26日(木) TV・WEB

詳細・お申し込み▶ <http://www.forum8.co.jp/fair/fair00.htm>

★2017年卒、9月卒、第二新卒 / インターンシップ募集中

★新卒者ショールーム見学歓迎、会社資料提供

※表示価格はすべて税別です。※製品名、社名は一般に各社の商標または登録商標です。

株式会社 フォーラムエイト 東京本社
東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 21F
ショールーム: 東京・名古屋/セミナールーム: 東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・札幌・金沢・宮崎・神戸研究室・上海・青島/ハノイ・台北・ロンドン

Tel (代表) 03-6894-1888 (営業窓口) 0120-1888-58
Fax 03-6894-3888 | E-mail f8tokyo@forum8.co.jp



www.forum8.co.jp



FIT2016 第15回情報科学技術フォーラム

講演募集

電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ(ISS)とヒューマンコミュニケーショングループ(HCG)並びに情報処理学会(IPSJ)とは、2002年から合同で毎年秋季に、「情報科学技術フォーラム(FIT:Forum on Information Technology)」を開催しており、2016年9月には第15回目を富山大学五福キャンパスで開催します。

本フォーラムは、従来の大会の形式にとらわれずに、新しい発表形式を導入し、タイムリーな情報発信、活気ある議論・討論、多彩な企画、他分野研究者との交流、などを実現してきております。皆様の研究成果発表の場として、標記のとおり論文発表を募集致しますので奮って御応募下さい。

申込方法

登録申込と原稿投稿は、すべてWeb(下記のFIT2016公式サイト)を通じて行って頂きます。登録申込、原稿投稿要領の詳細は、FIT2016公式サイトでお知らせ致します。

FIT2016 公式サイト

<http://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2016/>



**船井業績賞
受賞記念講演**

9月8日(水) 午後

「初音ミク」の生みの親
伊藤博之氏
(クリプトン・フューチャー・メディア)

- 会期** 2016年9月7日(水)～9日(金)
- 会場** 富山大学 五福キャンパス (富山県富山市五福3190番地)
- 主催** 電子情報通信学会
情報・システムソサイエティ(ISS)
ヒューマンコミュニケーショングループ(HCG)
情報処理学会(IPSJ)

応募日程

- 1 査読付き論文**
 - 登録申込/投稿受付開始: 2016年3月 2日(水)
 - 登録申込締切/査読用原稿の投稿締切: 2016年4月13日(水) 15:00
 - 査読の採否結果通知: 2016年6月17日(金)
 - 論文誌への推薦可否結果通知(推薦希望者のみ): 2016年6月17日(金)
 - 最終原稿投稿締切: 2016年6月27日(日) 15:00
- 2 一般論文**
 - 登録申込/投稿受付開始: 2016年4月20日(水)
 - 登録申込締切: 2016年5月19日(水) 15:00
 - 最終原稿投稿締切: 2016年6月27日(日) 15:00

募集要項 論文の種類には「査読付き論文」と「一般論文」があります。

1 査読付き論文

査読付き論文は、FIT設立に伴い新たに導入された企画です。査読者や読者に研究内容が十分に伝わるように、4～8ページ程度の論文ページ数を活用して下さい。

また、査読付き論文の申込とあわせて「論文誌」への推薦希望も受け付け致します。御希望の方は、Webからお申込の際に「論文誌への推薦希望」欄にチェックを入れて下さい。論文ページ数は6ページ以上必要です。FIT査読会議において優秀な論文はFITからの推薦論文として、電子情報通信学会または情報処理学会の論文誌編集委員会へ推薦を致します。

なお、査読付き論文に投稿されて不採録となった場合には、「一般論文」として扱います。

※一部の研究分野では査読付き論文の募集を致しません。
査読付き論文の募集を行う研究分野については、Webページを御覧下さい。
※論文誌掲載の採否はそれぞれの学会の論文誌編集委員会が決定致します。

2 一般論文

情報技術に関する研究成果や調査報告等、広く募集致します。また、査読を行わない分、登録申込・投稿受付開始ならびに投稿締切が、「査読付き論文」の申込に比べて遅くなります。

論文ページ数・講演時間

- 論文ページ数
 - 査読付き論文(論文誌推薦希望): 6～8ページ程度
 - 査読付き論文: 4～8ページ程度
 - 一般論文: 2～8ページ程度
- ※3ページ目以降から追加ページ代(4,000円/ページ)が発生します。例えば4ページ投稿の場合、2ページ分の追加ページ代が発生しますので、講演参加費のほかに「4,000円×2=8,000円」の追加費用が必要となります。
- 講演時間:20分(講演時間15分 質疑5分)

- 表彰**
- 船井ベストペーパー賞** 賞金 20万円 (査読付き論文の中から3件選定)
- FIT論文賞** 賞金 5万円 (査読付き論文の中から数件程度を選定)
- ヤングリサーチャー賞** 賞金 3万円 (※2016年12月31日現在で33歳未満の講演者。査読付き論文および一般論文の中から選定)
- FIT奨励賞** 賞状を贈呈 (一般発表のセッション毎に座長の裁量で優秀な発表1件をその場で選定(該当しなくてもあり))

連続セミナー 2016



連続セミナー 2016 検索

第一線、超一流の講演者が語る

イノベーション最前線： 変わりゆく社会と生活への インパクトの源流を究める

参加募集

世の中に知れ渡る前の、本当の
“最先端”をゲットするチャンス！
情報は自分で掴みに行く！！

参加はチケット制！！

6枚一括購入が
断然おトク！
興味がある回を
絞って3枚 or 1枚
からの参加もO.K.

テクノロジーに基づくイノベーションは、異なる技術の結合による化学変化によって起こり、量的な変化だけでなく質的な変化を社会と生活に与えています。今年の連続セミナーでは、イノベーションの源流となる最新技術の動向、ならびに変わりゆく社会と生活の姿についてその本質と利活用の実際を第一線の講演者が語ります。計6回のセミナーで紹介される技術を全体を捉えることで、社会と生活の変化に対応するために企業の取り組むべき技術開発戦略を示唆することができるよう企画しました。

第1回 6.28 火 10:00~16:45 **A会場**

実世界に埋め込まれる 人工知能

Deep Learning
人工知能

コーディネータ：
辻井潤一
産業技術総合研究所

第2回 7.22 金 10:00~16:45 **B会場**

ビッグデータ利活用を支える クラウド基盤技術

Open Cloud
Cloud

コーディネータ：
合田憲人
国立情報学研究所

第3回 9.30 金 10:00~16:45 **B会場**

スマートなヘルスケア とライフケア

Healthcare
Lifecare

コーディネータ：
井上創造
九州工業大学

第4回 10.28 金 10:00~16:45 **B会場**

広がりを見せるIoT の現状と今後

IoT

コーディネータ：
戸辺義人
青山学院大学

第5回 11.15 火 10:00~16:45 **A会場**

メディアアート

Media Art

コーディネータ：
片寄晴弘
関西学院大学

第6回 12月開催(調整中) 10:00~16:45 **会場調整中**

ブロックチェーンの 理解と応用

Fintech
スマートライフ

コーディネータ：
岡田仁志
国立情報学研究所

参加費 ※本会場と遠隔会場は、参加費が異なります。

本会場 参加費				
参加区分	6枚	3枚	1枚	当日申込
正会員	86,400円	64,800円	30,240円	33,000円
一般非会員	108,000円	81,000円	37,800円	40,000円
学生	12,960円	9,720円	4,400円	6,000円

遠隔会場 参加費				
参加区分	6枚	3枚	1枚	当日申込
正会員	60,500円	45,400円	20,300円	21,000円
一般非会員	75,600円	56,700円	25,300円	26,000円
学生	9,100円	6,900円	3,100円	4,000円

*正会員の参加費適用は、情報処理(個人・賛助会員)、電子情報、電気、照明、映像情報の各学会個人会員並びに、情報サービス産業協会(JISA)、電子情報技術産業協会(JEITA)、日本情報システム・ユーザー協会(JUAS)の会員(個人・法人)の方。

本会場

A会場
化学会館 7F ホール
東京都千代田区神田駿河台 1-5
化学会館 7F

B会場
日大理工学部 1号館 2F 大会議室
東京都千代田区神田駿河台 1-8-14
日大理工学部 1号館 2F

※本会場は、開催回により会場が変わりますので、ご注意ください。必ずセミナー Web ページで会場をご確認ください。

遠隔会場 大阪大学中之島センター 7F 講義室 702
大阪市北区中之島 4-3-53

※遠隔会場は、この会場を予定しておりますが、開催回により他の会場となる場合がございます。必ずセミナー Web ページで会場をご確認ください。

- 京阪中之島線「中之島駅」より徒歩5分程度
- JR東西線「新福島駅」より徒歩9分程度
- 阪神本線「福島駅」より徒歩9分程度

問合せ先 一般社団法人情報処理学会 事業部門 event@ipsj.or.jp Tel.03-3518-8373 http://www.ipsj.or.jp

